



1. よい会社をめざす
2. よい経営者になろう
3. よい経営環境をめざす

1

2025 January

2025 謹賀新年 今年も同友会と共に！



CONTENTS

- 正副代表理事 新年の抱負を語る!! 2
- びわ湖かがやきカンパニー オーダーメイド洋服 Moe 4
- 湖南支部 BIG例会 6
- 北近江支部 BIG例会 7
- 理事会だより・お知らせ 8

相場格言に曰く「辰巳天井、午尻下がり、未辛抱、申酉騒ぐ。戌は笑い、亥固まる、子は繁栄、丑はつまずき、寅千里を走り、卯は跳ねる」だそうです。（本年1月号にも掲載しました）辰巳天井とは言いいますが、どうにも景気が天井にある感じがしないのは小職だけでしょうか。巳年の「巳」はすなわち「蛇」です。蛇は脱皮をするイメージから「巳年」は「再生」とか「復活」の意味があるそうです。▼昨年はエルニーニョ現象で、暖冬でした。またこの夏から秋にかけて気温が下がらず、なんと「秋」の来ない年でした。さらにこの冬は「氣に冷え込む」とか……。長期予報では、二月はそこそこ雪が降るとか降らないとか……。ビジネス的には四季に合わせた気候が、諸々望ましいところなのですが。▼11月時点（総選挙前）での石破内閣の方針では「2029年までに最低賃金千五百円を目指す」と言うことでした。選挙前の話なので今後どうなるかは不明ですが、あと5年で五百円上げると言うことは、毎年100円づつ値上げすることという意味しています。とても現実的とは思えません。エビデンスのない賃上げをやる企業などありません。▼事業存続でできなかったり、現社員の雇用が維持できない事業者も出てきて、結果的に中小零細の事業者や労働者にしわ寄せがきます。とはいえ、労使見解に曰く「いかに環境が厳しくとも、経営を維持発展させる責任」が経営者に課せられていると。天井景気に頼らなくてもよい経営が求められています。（乃木口）

同友遠近

理事会だより <第9回理事会報告>

と き 2024年12月6日(金) 15:00～17:30 ところ クサツエストピアホテル

出席者 水野・永井・青柳・石川・上田・大日・太田・小田柿・笠井・川崎(鶴飼代)・川邊・田中・寺田・中野・濱本・宮川(草)・安井・八谷(宮川絵代)・奥村 オブ 廣瀬・岩下・横江 計22人

1. 水野代表理事より開会挨拶の後、石川副代表理事を議長に議事を進行。以下()内は担当者名
2. 報告事項: ①11月度活動指標、1位大津支部、北近江支部、3位高島支部の報告(濱本) ②新春例会の役割および動員の進捗(田中) ③月次支部活動報告書および委員会半期振り返りシート作成の依頼(奥村)
3. 承認事項: 1)入会5名、退会4名、新聞読者会員への移行1名の提案を承認(奥村)。現在会員数566名。2)淡海フィナンソロフィー協会、滋賀大学主催「共創ゼミナール」への後援名義使用を承認(奥村)
4. 協議・審議事項: 1)第47期経営指針を創る会受講者の募集ならびにOBOG参加のお願い(川邊) 2)京都同友会ソーシャルインクルージョン委員会との合同例会日程(3/28)を決定(宮川) 3)次年度以降の滋賀県立大学とのリカレント教育開催を確認(中野) 4)2025年度役員選考基準ならびに立候補期間(2025年3月3日9:00～同月10日17:00)を決定(青柳) 5)各支部・各委員会・部の次年度役員選考日程(12月中)を確認 6)会員増強論議 7)第10回理事会開催確認 とき:1月8日(水)15:00～17:30 会場:キラリエ草津 5.永井代表理事より閉会挨拶。 以上

新会員ご紹介

第9回理事会にて承認されました。(敬称略・順不同)



馬場 弘尚 (同) LBS

〒520-0055 滋賀県大津市春日町2-1 プラウドタワー大津1205
TEL 090-7872-9746

事業内容: 各種和洋菓子、アイスクリーム等の販売

紹介者: 山本 昌弘 所属: 高島支部

普段はサンダーバード等の電車の運転士をしています。会社は妻が代表で、YouTubeやSNSアカウント運用、無人スイーツ販売所を展開しております。鰻の成瀬山本さん達と、高島市地方創生を含めたヴィラ開発をフィナンシェで行う予定です



関橋 一生 Lifedoor (株)

〒542-0076 大阪府大阪市中央区難波5-1-60 NAMBA SkyO 26F
TEL 06-7653-2709

事業内容: 総合保険代理店事業

紹介者: 山本 昌弘 所属: 高島支部

弊社は大阪と滋賀県で法人様へのご提案に特化した生命保険の総合代理店を営んでおります。大阪からの参加ですが仕事でも個人的な趣味でも滋賀県には非常に縁があり、参加できることを嬉しく思います。よろしく願いいたします。

2025年 新春例会のご案内

【テーマ】地域の産業・経済は大産業転換をどう乗り切ったか？
～フィンランド・オウルの経験から学べるもの～【日時】2025年1月30日(木)
16:00～第1部講演会/18:15～ 賀詞交歓会/19:30 閉会

【会場】クサツエストピアホテル

【講師】徳丸 宜穂 氏
関西大学政策創造学部教授

【会費】講演会は無料 賀詞交歓会は10,000円

※2025年を、われら中小企業が活力を発揮し、地域経済の逞しい発展を担うため、新春例会を行います。皆さまご参加を、宜しくお願いいたします。



徳丸 宜穂 氏

会員動向

- (株)カマーランド(会員 山極孝司さん 湖南江支部所属)が住所を変更されました。 新住所:〒525-0052 草津市西矢倉3-12-31

会費口座振替のお知らせ

○同友会では、四半期毎(1月・4月・7月・10月)に会費をご指定の口座より振替させていただいております。1月6日(月)は会費2025年1月～3月分21,000円の振替日ですので、ご予約を宜しくをお願いいたします。なお、会費は対価性のある取引ではありませんので、消費税は不課税となります。

○会費以外の請求(書籍頒布代や参加会費等)のある方、及び口座振替でない方には、請求書を送付させていただきますので、ご確認をよろしくお願いいたします。

○会費の口座振替・ご請求についてのお問い合わせは
滋賀県中小企業家同友会 事務局
電話 077-561-5333 担当 大概、奥村までお願いいたします。

第16回 近畿圏女性部会合同例会in滋賀のご案内

【テーマ】覚悟を決めよう～誰もが意識の変革・変容の時～

【日時】2025年2月17日(月)
13:30～17:00 合同例会(講演とグループ討論)
17:30～19:30 懇親会

【会場】クサツエストピアホテル、及びZOOM

【講師】坂東 眞理子 氏 昭和女子大学 総長

【会費】合同例会は3,000円(会場・ZOOM参加共に) 懇親会は7,500円

【開催方法】会場およびZOOMでのハイブリッドです。参加申込の際にお知らせください。

【主催】第16回近畿圏女性部会合同例会実行委員会(関西2府4県同友会女性組織)【後援】滋賀県



坂東 眞理子 氏



DOYUshiga [同友しが]

発行所●滋賀県中小企業家同友会

発行責任者/代表理事 水野 透 永井茂一

編集責任者/広報委員長 川邊和明

2025. January VOL.487 2025年1月発行

〒525-0059 草津市野路8丁目13-1 KE草津ビル1階

TEL.077-561-5333 FAX.077-561-5334

E-mail: jimu@shiga.doyu.jp URL https://shiga.doyu.jp

**同友会運動と
企業経営を不離一体に！**

わが社が同友会に入社して26年目を迎えます。

同友会で学んだ経営指針書をもとに、毎年指針経営を実践しております。新卒の採用にも毎年採用できるように努めてきましたが、生産年齢人口の減少が影響し年々採用が難しくなっております。本年度は共同求人活動にも積極的にチャレンジし、新たな学びを得たいと思います。又、指針経営をしっかりと実践していける、そのような会社を地域に増やしていきたいと思えます。

1000名同友会を展望しつつ、当面は会員企業数640名を目標に仲間づくりを実践していきます。会社も同友会も現状維持では、ビジョンも語れません。同友会での学びを実践しさらに飛躍できる会社を創りたいと思います。

同友会運動と経営は不離一体！皆さん、共に学びましょう！



副代表理事
蔭山 大輔
滋賀建機(株)
代表取締役社長



副代表理事
青柳 孝幸
(株)PRO-SEED
代表取締役



副代表理事
石川 朋之
(株)Honki
代表取締役



副代表理事
七黒 幸太郎
(株)七黒
代表取締役

自社を発展させ 会員増強へ

新年あけましておめでとう御座います。

PRO-SEEDが命名権を取得したプロシードアリーナHIKONE。今年は、そこを会場に国スポ・障スポ・滋賀2025が開催されます。「PRO-SEEDで働いています」と社員が地元彦根で胸を張って言える会社にした、弊社と弊社の事業をより多くの人々に知って頂き、彦根をエンジニアの街にしたいの思いから、ネーミングライツパートナーとなりました。

経営者が自社の10年後のビジョンを明確にし、社員と共有し共に実行することで、会社は成長するのだと思います。同友会で学んだ経営指針を文化化し、その実践を共に担うパートナーとなる社員との共育に取り組み、自社の成長と発展を以てより多くの人に同友会運動を知っていただき、会員増強に努めて行きたいと思えます。

滋賀一心で志高く！

新年あけましておめでとう御座います。

激変の時代が続く中、私達経営者は「覚悟と柔軟性」を持って日々変革を続けていくことが求められています。そして変革に必要な事は「行動」です。行動がなければ結果につながりませんし、変革も起きません。「同友会に入会してよかった」と思ってもらえるよう滋賀一心で行動し、「よい会社づくり」を進め、同友会を「出会い・気づき・学び」の環境としてより充実させていきましょう。

また青年部は昨年の公約通り、2027年青年経営者全国交流会の開催を滋賀で確定してくれました。三峰幹事長はじめ、青年部の方々の高志と行動に心から感謝いたします。2027年に向けて、滋賀同友会ここにあり！を行動で示していきます。関わっていただく皆様が益々発展いただけるよう祈念いたします。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

学びと実践のサイクルで 発展を

明けましておめでとう御座います。

『激動の時代』と多く耳にするようになりましたが、正に今、世の中が大きく変化している最中を生きる我々、中小零細企業の経営者にとっては本当に厳しい局面なのではないでしょうか。

採用難や物価上昇、価格転換などあらゆる困難の中ですが、決して自社を低迷させるわけにはいきません。その責任が、私たち経営者にはあります。

外部環境に左右される事なく、自社経営を維持発展させて行く為には、しっかりと自社に自身の腰を据え、社員を信頼して任せ、その上で同友会運動で学び実践を繰り返す事で、更に発展に繋がると確信しています。そんな会社が日本に多く増える事で、日本経済はさらに良くなる事を願っています。本年も宜しくお願いを申し上げます。

幸せの見える企業と地域づくりを！ 正副代表理事 新年の抱負を語る！！



代表理事
永井 茂一
(株)ピアライフ 代表取締役

人を生かす経営を実践する仲間づくりを！

私たちに経営者としてのあるべき姿を問ひかけ、労使関係の創造的発展こそ企業発展の原動力であるとする企業づくりの基本文書となっている「中小企



代表理事
水野 透
(株)渡辺工業 代表取締役会長

なくてはならない企業を目指して

人手不足と賃上げや相変わらずの物価高等で、我々中小企業を取り巻く環境は今年も厳しさが続きます。

残念ながら滋賀同友会は

2024年に会勢を減らしてしまいました。

我々には「よい会社・よい経営環境をめざす」3つの目的に向かい、自主・民主・連帯の精神で地域と共に歩むという同友会理念があります。

社員の皆さんが誇りと働き甲斐を感じ、それぞれの地域でなくてはならない会社となるために、同友会運動を盛り上げましょう。

そんな思いの企業が地域に増

えれば、地域の滋賀県の日本の未来は明るいと思えます。同友会での学びは必ず企業経営にプラスになります。同友会的な考え方に賛同してもらえ、仲間を増やすことが、地域の活性化につながるのです。

巳年は成長と変革の年と言われます。

2025年の滋賀同友会是指針経営をする仲間を増やし、県内経済団体としての地位を確立しましょう。

実践することはもちろんのこと、会内においてもより広め深めていきたいと思っています。

この先もまだまだ、世界情勢は先行きが不透明であり、更に、物価や人件費が上昇するなど、私たちの経営環境も目まぐるしい変化が続くと予想されますが、同友会運動を通じて切磋琢磨し、地域社会に貢献していくことをめざす仲間を引き続き増やしていこうではありませんか！

LIXIL不動産ショップ

ピアライフ

売買

賃貸

建築

開発

リフォーム

お問い合わせはフリーダイヤル **0120-73-6490**

株式会社ピアライフ 大津市衣川一丁目18番31号 mail: info@pialife.co.jp
電話 077-573-6490 FAX 077-573-6491 営業時間 10時～18時 定休日 毎週水曜、第一三火曜

不動産のことなら何でもご相談ください

機械に息(いのち)を吹き込む

【事業内容】
SIEMENS ソリューションパートナー
・システム設計・電気設計
・プログラミング・制御盤製作・制御機器販売

一回ロボット・プログラミングを学ぶ

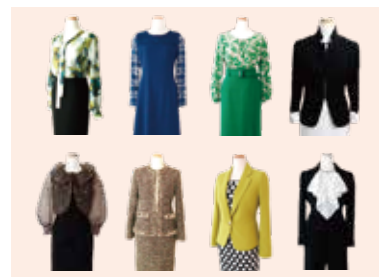
無料体験会 開催中!!

ロボット教室 彦根インター 検索

彦根市原町192番地1 0749-24-8737(代表)

自動化総合技術設計

株式会社 **PRO-SEED**



既存デザインの服のほか、顧客の希望やさまざまな用途に応じた服の完全オーダーメイドが可能。女性のやさしさを引き立てる生地を用意。

洋服を通じて女性を輝かせたい
現在のお客さま層、仕事のやりがいとは。
森永 お客さまは女性の経営者や起業家が多く、兵庫や大阪などから来店される方や、オンラインを活用される遠方の方もいらっしやいます。ブラウスやワンピースはもちろん、スーツやジャケットなど、難易度が高く時間

のかかる服も、出来上がれば大きな達成感があります。お客さまのこうなりたいという想いを叶えるお手伝いができることに、大きな喜びを感じています。私自身、子育てや家事に追われ、自分自身を省みる時間がない時期がありました。鏡に映る自分の姿を見て、変わりたいなど思ったとき、パーソナルカラーやメイクセラピーを学び、自分に似合う色やメイクを知ったときは、驚きとともに気持ちがとても明るくなりました。

女性たちと話をしていると、おしゃれのスイッチが入り、目が輝く瞬間があります。私は洋服を通して、そのスイッチを入れるきっかけを作りたいと思っています。

事業の効率化を考え、何度も都市部へ拠点を移すことも検討しましたが、同友会の経営指針を創る会での学びや助言を受け、ここから全国に発信する決意を固めました。

これまで一人で進めてきまし



高島市マキノ町中庄
397-1
TEL:090-5655-0118



同友会について

■同友会に入会したきっかけ
大阪の知り合いから進められ、2018年に入会しました。現在は高島支部の運営委員を務めています。

■入会してよかったこと
「経営指針を創る会」で多くを学び、事業の方向性を再確認できたことです。

■同友会に期待したいこと
女性経営者をもっと活躍できる場になればいいなと思います。

ともに歩む仲間を募集 高島から全国展開へ 課題や今後の展望とは。



縫製工場で培った技術を活かし、見えない部分も丁寧に仕上げ、10年着られる洋服を提供。

に目標を追いかけられるパートナーが必要だと感じています。ここマキノで、モノづくりを通して、人生を豊かにしたいと思う仲間を求めています。探し続けていれば、きっと良い出会いが引き寄せられるのではないのでしょうか。

オーダーメイド洋服 Moe

びわ湖かがやき
★カンパニー vol.162



繊維の一大産地と呼ばれた愛知県一宮市出身。幼い頃から身近だった洋裁を続け、パタンナーの道へ。高島市マキノ町で「オーダーメイド洋服Moe」を立ち上げた森永江里子さん(滋賀県中小企業家同友会高島支部)取材しました。
[取材/有限会社ウエスト 2024年11月22日]

母の影響を受けた幼少期「女性用オーダー洋服店」起業

この仕事に就くきっかけやこれまでの歩みとは。

森永 小学一年生のとき、洋裁の仕事をしていた母から簡単な服の作り方を教わり、初めて服を作りました。うれしくて毎日のように着ていたことを覚えています。その後も母に布の端切れをもらっては洋裁を続けていました。高校では被服科を専攻し、さらに服の型紙を作るパタンナーを目指して専門学校へ進学しました。卒業後は婦人服の会社に勤めましたが、結婚を機に退職し、滋賀へ移り住みま



丁寧なカウンセリングで「好き」と「似合う」をデザイン。商品クオリティはもちろん、顧客との関係性を築くきめ細かな接客スタイルを大切にしています。

した。新旭町でパタンナーの仕事を経た後、プライベートでも服を作り、さまざまなフリーマーケットに出店して販売するようになりました。

2004年頃からハンドメイドブームが到来し、2010年頃には、誰もが服を作って売る時代になりました。麻や綿など天然素材を使って大人の服も作り始めていましたが、ライバルが増え、売上が伸び悩んでいました。「技術がある。パターンが引ける。お客さまの要望も聞ける。オーダーメイドの服が作れる」と自分の強みを再認識し、強みを活かした挑戦をはじめました。

路線を変更し、扱う素材は天然素材からインポートのこだわりの生地へ。ターゲットは上質志向の大人の女性に。ブランディングについて学ぶべく大阪へ赴き、そこでの縁がきっかけで百貨店の催事で服を販売することになりました。ジャンルやお客さま層を狭めたことで効率が上がリ、一週間で80万円を売り上げたこともありました。

伝えたいを伝える形に

映像は事実と感動を伝える一番確かな手段です

企業・商品CM
プロモーション映像
リクルート用会社紹介
マニュアル映像
展示会用PV
製造工程CG
店頭接客動画
周年記念/発表会動画演出

**大規模、複雑な配信業務
もお任せ下さい！**

EGS

映像にもイロイロあります

記録のため/解りやすくするため/認知度UPのため/演出のため等
制作目的もイロイロ 一番効果的なコンテンツをご提案します
EGSはエンターテインメントからスタートした会社です
映像の力で如何に感動を与える事が出来るかを追求してきました
そのため特に3DCG・アニメーション・MGが得意です
お客さまの「伝えたい」を必ず「伝える」形に創造します

お気軽にご相談下さい

EGS 滋賀

検索

KENKI GROUP

いつも、となりに。

まじと、人と、暮らしをつなぐ

SHIGA KENKI 滋賀建機グループ

滋賀建機株式会社
529-1314 滋賀県愛知郡愛荘町中宿 160-1
TEL: 0749-42-8668

滋賀基礎工業株式会社
529-1225 滋賀県愛知郡愛荘町栗田 7-1
TEL: 0749-37-3282

エスケイビルド株式会社
529-1234 滋賀県愛知郡愛荘町安孫子 925
TEL: 0749-37-3949

エスケイ運輸株式会社
529-1225 滋賀県愛知郡愛荘町栗田 7-1
TEL: 0749-37-8522

戸狩温泉スキー場株式会社
389-2411 長野県飯山市豊田 6356- 二
TEL: 0269-65-2359

～大型マシンから電動工具までレンタルサービス～
TEL: 0749-42-8668

～徹底した安全性と技術力による基礎工事～
TEL: 0749-37-3282

～ハウス備品から足場まで、きめ細かなレンタルプラン～
TEL: 0749-37-3949

～建設機械器具からハウス・トイレまで、確実に輸送～
TEL: 0749-37-8522

～スキーで遊んで、温泉でゆったり～
TEL: 0269-65-2359

湖南支部 BIG例会 (報告概要)



サン樹脂(株)
代表取締役
磯村 太郎 さん
(愛知同友会理事)

任せる覚悟が組織を育む

11月27日(水)18時30分から21時までクサツエストピアホテルにて湖南支部BIG例会を開催し49名が参加しました。

報告者に、愛知同友会理事(産学連携担当)のサン樹脂(株)代表取締役 磯村太郎氏をお招きして、『任せるチカラ』組織を動かす社長の覚悟』と題してご報告頂きました。

会社の成長には社員の成長が不可欠です。磯村氏が入社され、最初に行われたのが中途採用です。しかし当時は、1年経たずに辞めてしまう会社でした。辞める理由は、仕事はおもしろい、冷暖房を完備で環境も良い、給与も良い、ただ会社が嫌いとのことでした。生産性を優先するあまり、社

員への厳しい言動が原因だったそうです。

新入社員が辞めない会社にするためには、新入社員を社員全員で育てる仕組みが必要です。新人が入ってきて、仕事を教えない状況があったそうです。先輩社員は『新人が聞いてこない』。新人は、『先輩は忙しそうでもとても聞ける雰囲気はない』。生産性を優先するあまり、新入社員に教えるよりも自分がやった方が早いという考えが蔓延していました。

単納期の仕事を積極的に受注されてきたことも、大きな要因でした。そこで、キャパオーバーだった受注を止めて体制を整えられました。また組織の役割を明確にされます。社員に任せるには、自分のチームの役割を共有することが重要だとおっしゃいます。役割を共有できているから、自分たちが今何をするべきかを考える自主性が生まれるとのこと。その結果、若手が育つ会社になり生産

性が向上したそうです。

経理データの公開にも、取り組まれています。最初は変動費と固定費の違いも判らなかつた社員も数年かけて根気よく勉強会を続けることで、決算書の意味も共有できるようになったそうです。コロナ禍、月次赤字が続く中、幹部社員より『生産計画を見直し、内製化することで黒字化できる』と提案があったそうです。決算月にその計画が実り50万円の黒字で着地したそうです。経理公開したことで、社員の数字への関心が高まり、社員のやる気にもつながりました。『黒字化への計画変更は、本当は社長である私の仕事だった』と嬉しそうにお話されていました。

皆さんは『風通しの良い会社』とは、どんなイメージを持っておられますか？私は、社長と社員一人ひとりが気軽に話せる関係だと思っていました。磯村氏は、『上司に言えないことを社長に言うのつ

て、決して風通しが良いと言えない』と考えておられます。また上司は、部下の不満を社長に伝えるのが役割だと考えており、これでは組織が育たない、一般社員から直接の苦情は受けられないように改められました。結果として、リーダーも育ち、磯村氏の考える風通しの良い会社になったとのこと。世の中の変化を敏感に感じ取り、会社組織も常に変化させて行かれている姿勢を是非見習いたいと思いました。(記…田井勝実)



北近江支部 BIG例会 (報告概要)



(株)こまむぐ
代表取締役
小松 和人 さん
(埼玉同友会経営労働委員長)

社員が自発的に行動できる環境づくり

11月28日(木)18時30分から20時30分までプロシードアリーナHIKONEにて、北近江支部BIG例会が開催されました。

今回は、埼玉同友会経営労働委員長で、(株)こまむぐ 代表取締役 小松和人氏をお迎えし、『木工玩具で世界を笑顔に』を叶えた経営者の物語』をテーマにご報告をしていただきました。参加者は49名。熱気あふれる会場の中で、小松氏が実践してきた経営の挑戦や同友会での学びを共有していただきました。

報告内容では、経営理念「子どもより良い笑顔のために」という言葉が印象的でした。小松氏は木のおもちゃ製造を通じて子どもたちの笑顔を創り出すこと

を事業の核心に据えられます。この理念は、自らの幼少期の遊びの経験や「人間関係を育むおもちゃの力」に触発されて形づくられました。

創業初期に母から「なぜ木のおもちゃを作るのかをしっかりと考えなさい」と言われたことが、理念を明確にする契機となりました。父から木型職人としての技術を学び、父の技術が現在の事業に活かされていることに感謝をしています。また、子どもたちが自身の事業や理念に触れ、「おもちゃ作りに誇りを持つ人材」として成長していく未来像を描かれています。小松氏は「社員と共に苦難に向き合うことがブレイクスルーのキッカケになった」と仰います。

自身の怪我を経験し、その際に社員が十分、主体的に動ける体制が整っていなかったことを反省され、社員が自発的に行動できる環境づくりを目指されました。コロナ禍で売上が激減した際に

も、社員の提案で「製造業でのテレワーク」という新たな挑戦を行いました。テレワーク中に社員が自主的に製造風景を撮影し、YouTubeで発信。また、プレスリリースを通じて多くのメディアから注目を集め、直販で売上を回復しました。

コロナ禍以降、社員のワークライフバランスを考慮し、製造数量の上限を決めることで、無理のない働き方を実現しました。製造業の特性に合わせた柔軟な改革が、社員のモチベーション向上と事業の持続性を支えています。

それらの取り組みは、社会科の教科書に掲載されるなど広く評価されました。また、小学生から「応援メッセージ」が届くなど、事業を通じて社会的な感動を生み出した事例が報告されました。

小松氏による経営指針創りと指針による経営の実践報告は、同友会になじみのないゲストの方や新入会員に、経営理念、経営ビ



ジョン、経営指針の大切さを伝える、実のあるBIG例会となりました。

グループ討論では、「理念を形にし、会社を成長させるためにどうすべきか？」というテーマで話し合い、社員の主体性を引き出すための具体策など、経営者としての実践的な課題について活発な議論が行われました。

参加者からは「社員と共に成長する経営を学べた」といった感想が寄せられ、例会全体を通じて同友会の提唱する労使見解の精神による人間尊重の経営、人を生かす経営への有意義な学びの場となり、ゲスト参加された方の新規ご入会や、入会の浅い会員の経営指針を創る会参加につながる、BIG例会となりました。

渡辺工業は、環境を考えた工業用塗装で日本のものづくりを支える会社です

塗装を中心に加工から組み立てまでを一貫対応

私ども渡辺工業は、創業90周年を迎えた実績と信頼により培われた技術とノウハウを用いて、短納期・小ロット・工場内塗装請負など、ご要望に合わせた納品体制により、お客様の生産活動をバックアップいたします。

工業塗装

- 工業塗装
- カチオン電着塗装
- 粉体塗装

金属加工

- パイプ加工技術
- 板金加工
- 溶接加工

アッセン工程

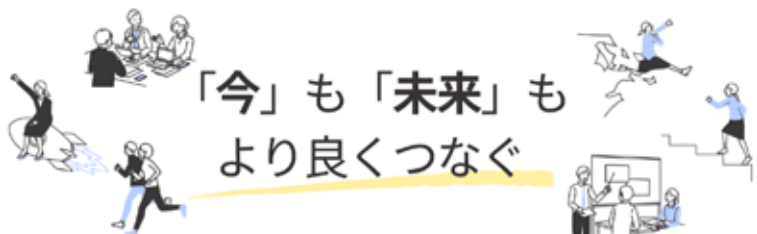
- 一貫生産で短納期
- 多品種少ロットに対応
- 複雑な注文でも注文書1枚でOK



株式会社 渡辺工業
Watanabe Kogyo Co. Ltd.

本社・本社工場(新栄工場・加納工場)
〒526-0841 滋賀県長浜市新栄町655番地

TEL:0749-62-7121 FAX:0749-64-1557
<https://watanabe-kogyou.co.jp>



「今」も「未来」も
より良くつなぐ

指針経営コンサルティング

経営幹部・リーダー育成

事業承継コンサルティング

株式会社シオンズ

〒520-0832

滋賀県大津市栗津町4-7 石山駅前 近江鉄道ビル5階 billage OTSU 109号室

e-mail: contact@shions.co.jp

